第 5 章

デジタル写真印刷

印刷の種類

デジタル写真プリントでは、デジタルカメラで撮った写真で次のような印刷ができます。

●選んでプリント(▶▶155ページ)

フチなし、日付あり

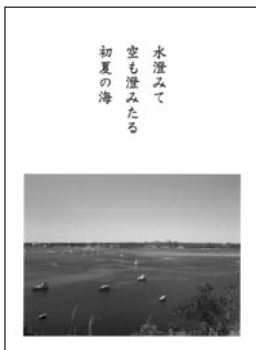
フチあり

次のような設定ができます。
・フチあり/なし
・日付あり/なし
・カラー/白黒/セピア

●インデックスプリント
(▶▶158ページ)

●コメントプリント
(▶▶163ページ)

●シールプリント
(▶▶169ページ)

●写真俳句
(▶▶171ページ)

●写真カレンダー
(▶▶182ページ)

●その他
DPOFプリントができます。(▶▶ 160ページ)

選んで印刷する(選んでプリント)

メモリーカードの中から好きな写真を選んで印刷(選んでプリント)できます。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 写真が保存してあるメモリーカードをセットします。

「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、[実行(進む)]を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 ▲▼◀▶で「選んでプリント」を選び、[実行(進む)]を押します。

写真の一覧(サムネイル)が表示されます。

※デジタルカメラで表示される順番とは異なる順で表示されることがあります。
※サムネイルが何らかの理由で表示できない場合は、アイコンが表示されます。サムネイルが表示されなくても、プレビューで写真が表示されている場合は、印刷できます。
※写真が1000枚以上ある場合は、すべての写真を取り込むことができません(最大で999枚まで)。
※動画は表示されません。

4 ▲▼◀▶で印刷したい写真を選び、[実行(進む)]を押します。

印刷の枚数を設定できるようになります。

写真の番号を入力して選ぶこともできます。

5 数字キーまたは◀▶で枚数を指定し、[実行(進む)]を押します。

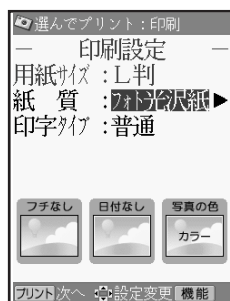
枚数は、1枚の写真につき99枚まで設定できます。

ほかの写真に枚数を設定する場合は、手順**4**から**5**を繰り返してください。

6 [プリント]を押します。

用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

[プリント]を押す前に[プレビュー]を押すと、写真のプレビューが確認できます。[はっきりズーム]を押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し(戻る)]を押してください。

7 ◀▶で用紙サイズを選び、[プリント]を押します。

印刷設定の画面が表示されます。

8 ▲▼で設定する項目を選びます。

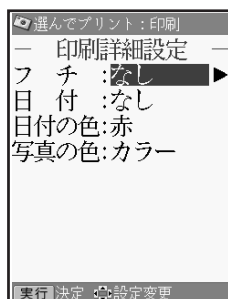
9 ◀▶で設定する内容を選びます。

10 機能を押します。

印刷詳細設定の画面が表示されます。

設定を変更する必要がなければ、そのまま手順13に進みます。

11 ▲▼で設定する項目を選びます。

12 ◀▶で設定する内容を選びます。

13 すべての設定が終わったら実行(進む)を押します。

印刷設定画面に戻ります。

14 プリントを押します。

用紙セットのメッセージが表示されます。

●印刷設定画面の設定項目（選んでプリント）

設定項目	設定内容
用紙サイズ	L判、はがき、10×15タブ、A6、2L判から選んだ用紙のサイズが表示されます。 「使用できる用紙」 ▶▶25ページ
紙質	印刷する紙の種類を設定します。 フォト光沢紙：写真印刷用の用紙に印刷するときに選びます。 インクジェット紙：インクジェット用の用紙に印刷するときに選びます。 普通紙：インクジェット紙やフォト光沢紙以外の普通の用紙に印刷するときに選びます。
印字タイプ	印刷の速さと仕上がり（印字品質）を設定します。 普通：通常の仕上がりになります。 高精細：「普通」よりも印刷の時間がかかりますが、きれいに仕上がります。 高速：「普通」よりも仕上がりが劣りますが、印刷の時間は短くなります。
フチ	フチがない印刷かフチがある印刷かを設定します。 なし：フチがない写真を印刷します。 あり：フチがある写真を印刷します。 ※「あり」で印刷すると、写真（画像）のすべての範囲が印刷されます。 ※携帯電話で撮影した写真（縦長の画像）は、上下左右が切れて印刷されます。すべての範囲を印刷した場合は、「フチあり」に設定して印刷してください。
日付	撮影の日付のあり/なしを設定します。 なし：日付を印刷しません。 あり：日付を印刷します。 ※データ自体に日付に関する情報がない場合は、日付を印刷することはできません。
日付の色	日付の色を設定します。 ▶を押すたびに、赤→緑→青→桃色→空色→灰色→白→黒の順で切り換わります。 ◀を押すと、逆の順序に切り換わります。
写真の色	写真の色を設定します。 ▶を押すたびに、カラー→白黒→セピアの順で切り換わります。 ◀を押すと、逆の順序に切り換わります。

15 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、「用紙サイズ」で選んだ用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

16 [実行(進む)]を押します。

写真の印刷が始まります。印刷が終了すると、デジタル写真メニューの画面に戻ります。

重要
- ·印刷を中止するときは、[取消し(戻る)]を押します。
- ·「フチなし」で印刷すると、写真の一部が切れることがあります。

17 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

すべての写真を同じ枚数印刷するとき

印刷する枚数をすべての写真に一括で設定することもできます。

① **写真の一覧が表示されている画面（155ページ手順4）で、[機能]を押します。**
枚数一括指定画面が表示されます。

② **[◀][▶]で枚数を指定し、[実行(進む)]を押します。**
すべての写真の枚数に、指定した枚数が設定されます。

印刷枚数の設定について

印刷する枚数の設定は、数字キーで直接数字を入力する設定のしかたもあります。

一覧を印刷する(インデックスプリント)

デジタル写真プリントでは、写真の一覧を印刷(インデックスプリント)できます。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 **写真が保存してあるメモリーカードをセットします。**

「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

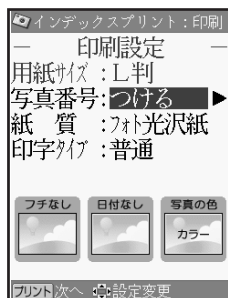
2 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 **▲▼◀▶で「インデックスプリント」を選び、実行(進む)を押します。**

用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

4 **▲▼◀▶で用紙サイズを選び、プリントを押します。**

印刷設定の画面が表示されます。

5 **▲▼で設定する項目を選びます。**

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 159ページ

6 **◀▶で設定する内容を選びます。**

※インデックスプリントでは、「フチ」、「日付」、「写真の色」の設定は行えません。

7 **設定が終わったらプリントを押します。**

用紙セットのメッセージが表示されます。

8 **印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。**

印刷枚数を確認して、「用紙サイズ」で選んだ用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

9 **実行(進む)を押します。**

インデックスプリントの印刷が始まります。印刷が終了すると、デジタル写真メニューの画面に戻ります。

重要 印刷を中止するときは、取消し(戻る)を押します。

10 **印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。**

● 印刷設定画面の設定項目（インデックスプリント）

設定項目	設定内容
用紙サイズ	L判、はがき、10×15タブ、A6、2L判から選んだ用紙のサイズが表示されます。 「使用できる用紙」 ▶▶ 25ページ
写真番号	写真番号をつける/つけないを設定します。 つける：写真番号をつけて印刷します。 つけない：写真番号をつけないで印刷します。
紙質	印刷する紙の種類を設定します。 フォト光沢紙；写真印刷用の用紙に印刷するときに選びます。 インクジェット紙：インクジェット用の用紙に印刷するときに選びます。 普通紙：インクジェット紙やフォト光沢紙以外の普通の用紙に印刷するとき選びます。
印字タイプ	印刷の速さと仕上がり（印字品質）を設定します。 普通；通常の仕上がりになります。 高精細：「普通」よりも印刷の時間がかかりますが、きれいに仕上がります。 高速：「普通」よりも仕上がりは劣りますが、印刷の時間は短くなります。

デジタルカメラの設定にしたがって印刷する(DPOF印刷)

DPOF(Digital Print Order Format)対応のデジタルカメラなどでは、DPOF機能によりカメラ側で印刷する写真や、印刷する枚数の指定ができます。

●扱える写真のデータ

本機のDPOF機能で印刷できる写真は、DPOF対応デジタルカメラなどで撮影した写真で以下の条件を満たすものです。

(1) 静止画(DCF Exif2.1、JPEG準拠)
(2) 対応ファイルサイズ　10M byte以下
(3) 最小画素数　160 × 120 ピクセル

●DPOF機能で有効な設定

デジタルカメラや携帯電話で設定した以下の内容

・通常印刷(用紙に写真を一枚印刷)する写真の指定
・印刷枚数
・日付印刷の設定(本機側から文字色の指定ができます)

重要 デジタルカメラ側の設定方法や、設定できる機能は、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

※DPOFで写真をコメントプリントやシールプリントすることはできません。
※写真のトリミング・回転などをデジタルカメラや携帯電話で設定していても、DPOF印刷時は無効になります。
※印刷は用紙サイズに合わせて自動的に拡大・縮小されます。用紙サイズにより、写真の上下左右がカットされて印刷される場合があります。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 デジタルカメラのDPOF機能で印刷する画像を指定しておきます。

2 写真が保存してあるメモリーカードをセットします。

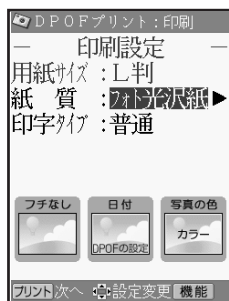
「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

3 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

4 ▲▼◀▶で「DPOFプリント」を選び、実行(進む)を押します。

用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

5 ▲▼◀▶で用紙サイズを選び、プリントを押します。

印刷設定の画面が表示されます。

6 ▲▼で設定する項目を選びます。

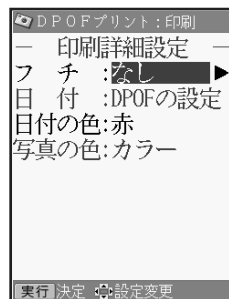
「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 162ページ

7 ◀▶で設定する内容を選びます。

8 機能を押します。

印刷詳細設定の画面が表示されます。

設定の変更の必要がなければ、実行(進む)を押して、手順12に進みます。

※ここでは「フチのあり/なし」と「日付の色」が変更できます。

9 ▲▼で設定する項目を選びます。

10 ◀▶で設定する内容を選びます。

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 162ページ

11 すべての設定が終わったら実行(進む)を押します。

印刷設定画面に戻ります。

12 プリントを押します。

用紙セットのメッセージが表示されます。

13 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、「用紙サイズ」で選んだ用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

14 [実行(進む)] を押します。

DPOFプリントの印刷が始まります。印刷が終了すると、デジタル写真メニューの画面に戻ります。

重要
・印刷を中止するときは、[取消し(戻る)] を押します。
・「フチなし」で印刷すると、写真の一部が切れることがあります。

15 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

● 印刷設定画面の設定項目(DPOFプリント)

設定項目	設定内容
用紙サイズ	印刷する用紙のサイズを設定します。 L判、はがき、10×15タブ、A6、2L判から選びます。 「使用できる用紙」 ▶▶ 25ページ
紙質	印刷する紙の種類を設定します。 フォト光沢紙;写真印刷用の用紙に印刷するときに選びます。 インクジェット紙:インクジェット用の用紙に印刷するときに選びます。 普通紙:インクジェット紙やフォト光沢紙以外の普通の用紙に印刷するとき選びます。
印字タイプ	印刷の速さと仕上がり(印字品質)を設定します。 普通;通常の仕上がりになります。 高精細:「普通」よりも印刷の時間がかかりますが、きれいに仕上がります。 高速:「普通」よりも仕上がりは劣りますが、印刷の時間は短くなります。
フチ	フチがない印刷かフチがある印刷かを設定します。 なし:フチがない写真を印刷します。 あり:フチがある写真を印刷します。 ※「あり」で印刷すると、写真(画像)のすべての範囲が印刷されます。 ※携帯電話で撮影した写真(縦長の画像)は、上下左右が切れて印刷されます。すべての範囲を印刷したい場合は、「フチあり」に設定して印刷してください。
日付	撮影の日付のあり/なしは、「DPOFの設定」に設定され、常にデジタルカメラ側での設定内容に従います。
日付の色	日付の色を設定します。 [▶]を押すたびに、赤→緑→青→桃色→空色→灰色→白→黒の順で切り換わります。 [◀]を押すと、逆の順序に切り換わります。
写真の色	写真の色は「カラー」固定になります。

写真に文字を入れて印刷する(コメントプリント)

デジタル写真プリントでは、写真に文字を合成して印刷することができます。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 写真が保存してあるメモリーカードをセットします。

「メモリーカードをセットする」

▶▶ 21ページ

2 ▲ ▼ ◀ ▶ でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む) を押します。

トップメニュー画面

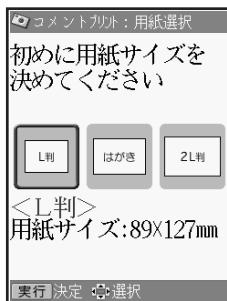
▶▶ 34ページ

3 ▲ ▼ ◀ ▶ で「コメントプリント」を選び、実行(進む) を押します。

4 ◀ ▶ で「新規作成」を選び、実行(進む) を押します。

- メモリーカードに登録済みのデータを呼び出すときは、メモリーカードをセットして「作成物呼出」を選びます。
- 用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

コメントプリント：用紙選択
初めに用紙サイズを決めてください
L判 はがき 2L判
<L判>
用紙サイズ：89×127㎜
実行 決定 選択

※用紙サイズは「L判」「はがき」「2L判」の3種類となります。

5 ◀ ▶ で用紙サイズを選び、実行(進む) を押します。

写真の一覧が表示されます。

6 ▲ ▼ ◀ ▶ で写真を選び、実行(進む) を押します。

実行(進む) を押す前に プレビュー を押すと、写真のプレビューが確認できます。プレビュー表示中に はっきりズーム を押すと、拡大プレビューができます。

元に戻るときは、取消し(戻る) を押してください。

7 写真の範囲、向き、位置を調整します。

調整する必要がなければそのまま手順 **8** に進みます。

「写真の一部を切り抜いて文面に入れる」

▶▶ 120ページ

プレビュー を押すと、仕上がりのイメージが確認できます。はっきりズーム を押すと、拡大プレビューができます。元に戻るときは、取消し(戻る) を押してください。

※この状態のまま、コメントを入れなくても印刷することができます。その場合は、165ページの手順 **21** に進みます。

B

8 実行(進む) を押します。

完成画面が表示されます。

9 機能 を押します。

機能メニューが表示されます。

10 ▲ ▼ で「コメントの編集」を選び、実行(進む) を押します。

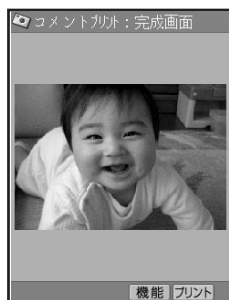
11 ▲▼で入力するコメントの番号を選び、実行(進む) を押します。

- コメントは3ヵ所まで入力することができます。
- 文字の方向とサイズを設定する画面が表示されます。

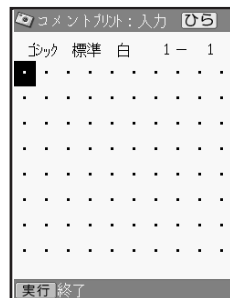
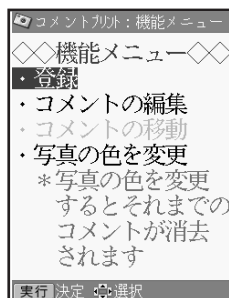
コメントプリント：文字設定
文字を入力します
・方　向：横書き ▶
・サイズ：標準
小　:19行×24文字
標　準:16行×20文字
やや大:12行×14文字
大　: 8行× 9文字
極　大: 4行× 4文字
実行 決定 選択

12 ▲▼で設定する項目を選びます。

13 ◀▶で設定する内容を選びます。

「文字設定の設定項目」
▶▶ 166ページ

14 設定が終わったら 実行(進む) を押します。

文字入力の画面が表示されます。

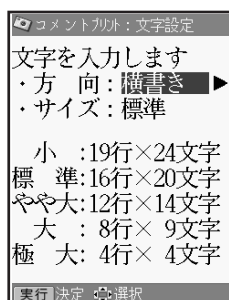
禁則桁の表示について
▶▶ 36ページ

15 文字を入力します。

「文字の入力」
▶▶ 35ページ
「文字を修飾する」
▶▶ 53ページ

16 入力が終わったら、実行(進む) を押します。

入力の終了を確認する画面が表示されます。

17 「はい」を選び、実行(進む) を押します。

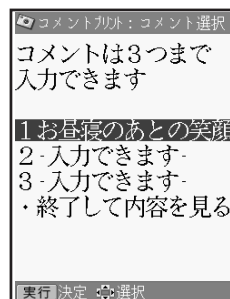
入力した文字の位置を設定する画面が表示されます。
青色の枠が文字の位置で、△が文字の向きを表しています。

18 操作ガイドにしたがって文字の向き、位置を調整します。

調整する必要がなければそのまま手順19に進みます。

※コメントを端に配置すると印刷時に切れることがあります。コメントは少し内側に配置するようにしてください。

19 文字の位置を確認して、実行(進む) を押します。

コメントが入力されて、コメントの番号を選ぶ画面に戻ります。2カ所以上コメントを入力したい・コメントを再編集したいときは、11以降の操作を繰り返してください。

コメントプリント：コメント選択
コメントは3つまで入力できます
1 お昼寝のあとの笑顔
2 -入力できます-
3 -入力できます-
・終了して内容を見る
実行 決定 選択

20 すべてのコメントの入力が終わったら、▼で「終了して内容を見る」を選び、実行(進む)を押します。

完成画面が表示されます。

プレビューを押すと、仕上がりのイメージが確認できます。はっきりズームを押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、取消し(戻る)を押してください。

21 プリントを押します。

印刷設定の画面が表示されます。

22 印刷する部数／紙質／印字タイプを設定して、プリントを押します。

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 166ページ

※「フチ」、「日付」の設定は行えません。

23 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

24 実行(進む)を押します。

コメントプリントが始まります。印刷が終了すると、完成画面に戻ります。

重要 印刷を中止するときは、取消し(戻る)を押します。

25 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

入力したコメントを修正する

① コメントプリントの編集メニュー(164ページの手順9の状態)から、▲▼で「コメントの編集」を選び、実行(進む)を押します。

② ▲▼で修正したいコメントの番号を選び、実行(進む)を押します。

③ 入力時と同様に、設定や文字入力をしていきます。(164ページの手順12以降の操作)

コメントの位置を移動する

① コメントプリントの編集メニュー(164ページの手順9の状態)から、▲▼で「コメントの移動」を選び、実行(進む)を押します。

② ▲▼で移動したいコメントの番号を選び、実行(進む)を押します。

③ 入力時と同様に、位置を移動・調整します。(164ページの手順18以降の操作)

写真の色や濃さを調整する

① コメントプリントの編集メニュー(164ページの手順9の状態)から、▲▼で「写真の色を変更」を選び、実行(進む)を押します。

②「写真の色や濃さを変える」(123ページ)と同様な操作で変更します。

※ 変更すると、それまでに入力したコメントは消去されます。

●文字設定の設定項目（コメントプリント）

設定項目	設定内容
方向	「縦書き」か「横書き」を指定します。
サイズ	コメントの文字サイズを指定します。サイズによって入力できる行数と文字数が決まります。 ・L判の場合 小　：19行×24文字 標準　：16行×20文字 やや大：12行×14文字 大　：8行×9文字 極大　：4行×4文字 ・2L判の場合 小　：28行×34文字 標準　：23行×29文字 やや大：17行×21文字 大　：11行×13文字 極大　：5行×6文字 ・はがきの場合 小　：22行×27文字 標準　：18行×22文字 やや大：14行×16文字 大　：9行×10文字 極大　：4行×4文字

●印刷設定画面の設定項目（コメントプリント）

設定項目	設定内容
用紙サイズ	L判、はがき、2L判から選んだ用紙のサイズが表示されます。 「使用できる用紙」 ▶▶25ページ
部数	印刷する枚数を設定します。 設定可能部数：1～99 数字キーで直接枚数を設定することもできます。
紙質	印刷する紙の種類を設定します。 フォト光沢紙：写真印刷用の紙に印刷するときに選びます。 インクジェット紙：インクジェット用の用紙に印刷するときに選びます。 普通紙：インクジェット紙やフォト光沢紙以外の普通の用紙に印刷するときに選びます。
印字タイプ	印刷の速さと仕上がり（印字品質）を設定します。 普通：通常の仕上がりになります。 高精細：「普通」よりも印刷の時間がかかりますが、きれいに仕上がります。 高速：「普通」よりも仕上がりが劣りますが、印刷の時間は短くなります。

重要 コメントプリントで印刷できる写真の容量は10M byte以下です。10M byteを超える写真は、デジタルカメラ側でリサイズ（大きさを変える）などを行うことにより、容量を10M byte以下にすると使用できるようになります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

コメントプリントのデータを登録する

コメントプリントのデータをメモリーカードに4件まで登録することができます(本体には登録できません)。
１件あたりのデータ容量は、使用した写真の容量により異なります。また、外字の内容は登録できません。

1 **メモリーカードをセットします。**
「メモリーカードをセットする」 ▶▶ 21ページ

2 **コメントプリントの完成画面(165ページの手順20の状態)で、機能を押します。**
機能メニューが表示されます。

3 **▲▼で「登録」を選び、実行(進む)を押します。**
ファイル選択の画面が表示されます(登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています)。

4 **▲▼で登録先のファイルを選び、実行(進む)を押します。**
登録を完了するメッセージが表示され、元の画面に戻ります。

登録したコメントプリントのデータを呼び出す

1 **データを登録したメモリーカードをセットします。**

2 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 **▲▼◀▶で「コメントプリント」を選び、実行(進む)を押します。**

4 **◀▶で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。**
ファイル選択の画面が表示されます(登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています)。

5 **▲▼で呼び出すファイルを選び、実行(進む)を押します。**
完成画面になり、指定したデータが呼び出されます。

※データの呼び出しは、本機で登録したデータを呼び出します。他の機種で登録したデータは呼び出すことはできません。

• 外字の内容は登録されません。
コメントプリントのデータ呼び出し時は、外字の内容を確認することをおすすめします。

登録したコメントプリントのデータを削除する

1 データを登録したメモリーカードをセットします。

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面

▶▶ 34ページ

3 ▲▼◀▶で「コメントプリント」を選び、実行(進む)を押します。

4 ◀▶で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面が表示されます(登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています)。

5 ▲▼で削除するファイルを選び、機能を押します。

6 ▲▼で「登録データの削除」を選び、実行(進む)を押します。

削除確認のメッセージが表示されます。

7 ◀▶を押して「はい」を選び、実行(進む)を押します。

指定したファイルが削除され、ファイル選択の画面に戻ります。

データを削除しても、ファイル名はそのまま残ります。

ファイル名を変更する

メモリーカードに登録したファイル名を分かりやすい名前に変更することができます。

1 データを登録したメモリーカードをセットします。

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面

▶▶ 34ページ

3 ▲▼◀▶で「コメントプリント」を選び、実行(進む)を押します。

4 ◀▶で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面が表示されます。

5 ▲▼で名称を変更したいファイルを選び、機能を押します。

6 ▲▼で「ファイル名の修正」を選び、実行(進む)を押します。

7 削除を何回か押して、現在のファイル名を削除します。

8 新しいファイル名を入力して、実行(進む)を押します。

修正確認のメッセージが表示されます。

9 ◀▶で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面に戻ります。

ファイル名自体は、本体に記憶され、メモリーカードには登録されません。

写真をシールに印刷する(シールプリント)

写真にフレームをつけてシールに印刷できます。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 **写真が保存してあるメモリーカードをセットします。**

「メモリーカードをセットする」

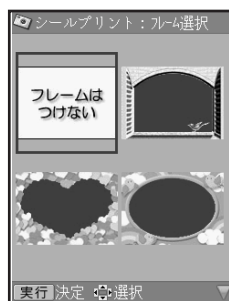
▶▶ 21ページ

2 **[▲][▼][◀][▶]でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、[実行(進む)]を押します。**

トップメニュー画面

▶▶ 34ページ

3 **[▲][▼][◀][▶]で「シールプリント」を選び、[実行(進む)]を押します。**

フレームの種類を選ぶ画面が表示されます。フレームは10種類選べます。

4 **[▲][▼][◀][▶]でフレームを選び、[実行(進む)]を押します。**

写真の一覧が表示されます。

5 **[▲][▼][◀][▶]で写真を選び、[実行(進む)]を押します。**

[実行(進む)]を押す前に[プレビュー]を押すと、写真のプレビューが確認できます。プレビュー表示中に[はっきりズーム]を押すと、拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し(戻る)]を押してください。

6 **写真の範囲、向き、位置を調整します。**

調整する必要がなければそのまま手順**7**に進みます。

「写真の一部を切り抜いて文面に入れる」

▶▶ 120ページ

[実行(進む)]を押す前に[プレビュー]を押すと、仕上がりのイメージが確認できます。[はっきりズーム]を押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し(戻る)]を押してください。

7 **[実行(進む)]を押します。**

完成画面が表示されます。

8 **[機能]を押します。**

写真の色を選ぶ画面が表示されます。

変更する必要がなければ、そのまま手順**10**に進みます。

9 ▲▼で色を選び、実行(進む)を押します。

完成画面が表示されます。

10 プリントを押します。

印刷設定の画面が表示されます。

11 印字タイプを設定して、プリントを押します。

「用紙サイズ：シール紙」「部数：01部」「紙質：フォト光沢紙」固定になります。

12 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。

1枚だけシール紙を光沢面を表側にしてセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

重要 用紙は1枚だけセットしてください。複数枚セットすると、正常に印刷されないことがあります。

13 実行(進む)を押します。

シールプリントが始まります。印刷が終了すると、シールプリントの完成画面に戻ります。

重要
- ・印刷を中止するときは、取消し(戻る)を押します。
- ・シールを一部分剥がしたシール紙を再度使用しないでください。正しく印刷できません。

14 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

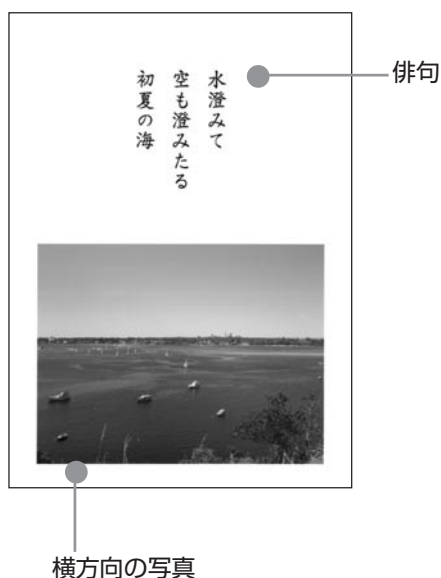
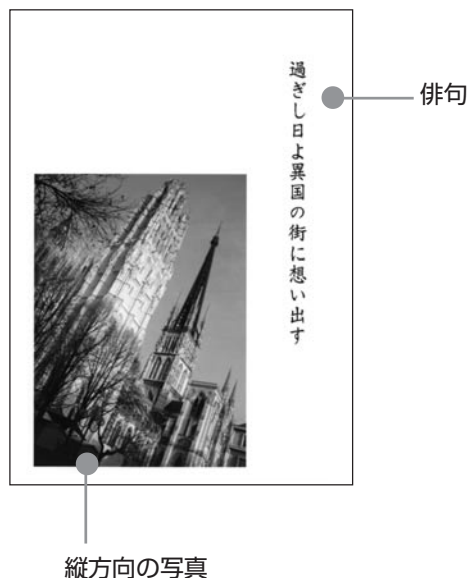
重要
- ・10M byteを超える写真は、デジタルカメラ側でリサイズ（大きさを変える）などを行うことにより、容量を10M byte以下にすると使用できるようになります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。
- ・シールのフレームと写真は、シール内に余白が入るのを防ぐために切り取り線よりもひと回り大きく印刷されます。写真の一部を切り抜いてシールを作成する場合は、やや大きめに切り抜くと、きれいに配置できます。

俳句を入れて写真を印刷する（写真俳句）

デジタル写真プリントでは、俳句を入れて写真を印刷することができます。

重 要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

●写真横で作る（172ページ）

●写真縦で作る（172ページ）

●写真横で作る（172ページ）
写真2枚をレイアウト

●応用作成（176ページ）
写真の上に合成

場所や日付など

写真俳句を作る

横または縦の写真を使って写真俳句を作る方法について説明します。

1 **写真が保存してあるメモリーカードをセットします。**

「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

2 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 **▲▼◀▶で「写真俳句」を選び、実行(進む)を押します。**

写真俳句のメニュー画面が表示されます。「写真横で作る」は横方向の写真、「写真縦で作る」は縦方向の写真を使います。
「応用作成」▶▶ 176ページ
「作成物呼出」▶▶ 180ページ

4 **▲▼◀▶で「写真横で作る」（または「写真縦で作る」）を選び、実行(進む)を押します。**

- メモリーカードに登録済みのデータを呼び出すときは、メモリーカードをセットして「作成物呼出」を選びます。
- 用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

※用紙サイズは「L判」「はがき」「2L判」の3種類となります。

5 **◀▶で用紙サイズを選び、実行(進む)を押します。**

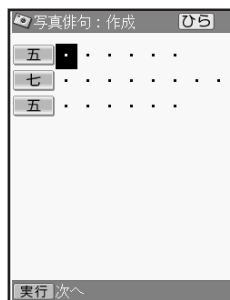
フォーマットの選択画面が表示されます。

6 **▲▼◀▶でフォーマットを選び、実行(進む)を押します。**

写真の一覧が表示されます。

7 **▲▼◀▶で写真を選び、実行(進む)を押します。**

写真2枚入りのデザイン（手順**4**で、「写真横で作る」を選んだときのみ）を選んでいる場合は、手順**7**の操作を繰り返します。

俳句（五・七・五）を入力する画面が表示されます。

8 **「五」の行を入力します。**

「文字の入力」
▶▶35ページ

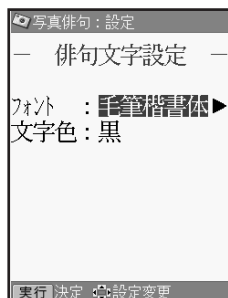
9 **▼を押して、「七」の行を入力します。**

10 **▼を押して、「五」の行を入力します。**

11 **俳句の入力が終わったら実行(進む)を押します。**

入力の終了を確認する画面が表示されます。

12 「はい」を選び、[実行(進む)]を押します。

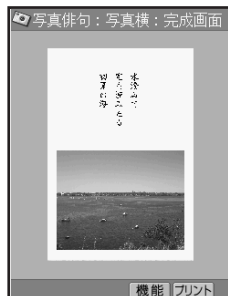
俳句文字設定の画面が表示されます。

13 [▲][▼]で設定する項目を選びます。

14 [◀][▶]で設定する内容を選びます。

「俳句文字設定の設定項目」
▶▶ 175ページ

15 設定が終わったら[実行(進む)]を押します。

完成画面が表示されます。

[プレビュー]を押すと、仕上がりのイメージが確認できます。[はっきりズーム]を押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し(戻る)]を押してください。

16 [プリント]を押します。

印刷設定の画面が表示されます。

17 印刷する部数／紙質／印字タイプを設定して、[プリント]を押します。

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 175ページ

18 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

19 [実行(進む)]を押します。

写真俳句の印刷が始まります。印刷が終了すると、完成画面に戻ります。

重 要 印刷を中止するときは、[取消し(戻る)]を押します。

20 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

入力した俳句を修正する

① 写真俳句の完成画面（173ページの手順15の状態）から、[機能]を押します。

② [▲][▼]で「俳句の修正」を選び、[実行（進む）]を押します。

③ 入力時と同様に、文字入力や設定をしていきます。（172ページの手順8以降の操作）

2つの写真の位置を入れ替える

172ページの手順4で「写真横で作る」を選択し、写真2枚入りのデザインを選んで写真俳句を作成しているときのみ操作できます。

① 写真俳句の完成画面（173ページの手順15の状態）から、[機能]を押します。

② [▲][▼]で「写真の入替え」を選び、[実行（進む）]を押します。
2つの写真の位置が入れ替わります。

写真の色や濃さを調整する

① 写真俳句の完成画面（173ページの手順15の状態）から、[機能]を押します。

② [▲][▼]で「写真の色を変更」を選び、[実行（進む）]を押します。

③「写真の色や濃さを変える」（123ページ）と同様な操作で変更します。

写真の上下を反転する

「写真縦で作る」で俳句を作成した場合は、完成画面で写真の上下が逆になるときがあります。その場合は、以下の手順で写真の上下を反転させてください。

① 写真俳句の完成画面（173ページの手順15の状態）から、[機能]を押します。

② [▲][▼]で「写真の上下を反転」を選び、[実行（進む）]を押します。
写真の上下が反転します。

●俳句文字設定の設定項目(写真俳句)

設定項目	設定内容
フォント	書体(フォント)を設定します。 ▶を押すたびに、毛筆楷書体→ゴシック体→丸ゴシック体→明朝体→毛筆流麗体の順に切り換わります。◀を押すと、逆の順序に切り換わります。
文字色	文字の色を設定します。 ▶を押すたびに、黒→赤→緑→青→桃色→空色→灰色→白の順で切り換わります。◀を押すと、逆の順序に切り換わります。

※文字色が「白」の場合は、文字に黒色の輪郭がつきます。輪郭をつけたくないときは、「白色の文字に輪郭をつけないようにする」(205ページ)をご覧ください。輪郭をつけないようにした場合は、白い背景の上に白い文字を配置しても、何も印刷されません。

●印刷設定画面の設定項目(写真俳句)

設定項目	設定内容
用紙サイズ	L判、はがき、2L判から選んだ用紙のサイズが表示されます。 「使用できる用紙」 ▶▶25ページ
部数	印刷する枚数を設定します。 設定可能部数:1～99 数字キーで直接枚数を設定することもできます。
紙質	印刷する紙の種類を設定します。 フォト光沢紙:写真印刷用の紙に印刷するときに選びます。 インクジェット紙:インクジェット用の用紙に印刷するときに選びます。 普通紙:インクジェット紙やフォト光沢紙以外の普通の用紙に印刷するときに選びます。
印字タイプ	印刷の速さと仕上がり(印字品質)を設定します。 普通:通常の仕上がりになります。 高精細:「普通」よりも印刷の時間がかかりますが、きれいに仕上がります。 高速:「普通」よりも仕上がりが劣りますが、印刷の時間は短くなります。

重 要 写真俳句で印刷できる写真の容量は10M byte以下です。10M byteを超える写真は、デジタルカメラ側でリサイズ(大きさを変える)などを行うことにより、容量を10M byte以下にすると使用できるようになります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

写真の上に文字を合成して、写真俳句を作る(応用作成)

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 **写真が保存してあるメモリーカードをセットします。**

「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

2 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、[実行(進む)]を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

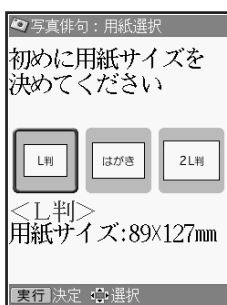
3 **▲▼◀▶で「写真俳句」を選び、[実行(進む)]を押します。**

4 **▲▼◀▶で「応用作成」を選び、[実行(進む)]を押します。**

- メモリーカードに登録済みのデータを呼び出すときは、メモリーカードをセットして「作成物呼出」を選びます。
- 用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

※用紙サイズは「L判」「はがき」「2L判」の3種類となります。

5 **◀▶で用紙サイズを選び、[実行(進む)]を押します。**

フォーマットの選択画面が表示されます。

6 **▲▼◀▶でフォーマットを選び、[実行(進む)]を押します。**

写真の一覧が表示されます。

7 **▲▼◀▶で写真を選び、[実行(進む)]を押します。**

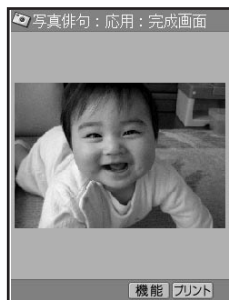
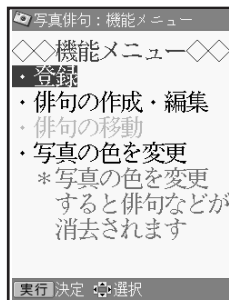
黄色の△は、用紙に貼りつけたときの写真の上方向を表しています。

8 **写真の範囲、向き、位置を調整します。**

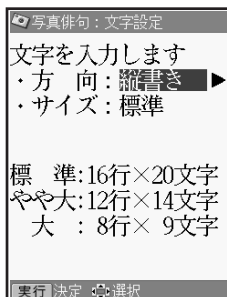
調整する必要がなければそのまま手順**9**に進みます。

「写真の一部を切り抜いて文面に入れる」
▶▶ 120ページ

9 **[実行(進む)]を押します。**

完成画面が表示されます。

10 **[機能]を押します。**

11 [▲][▼]で「俳句の作成・編集」を選び、[実行(進む)]を押します。

12 [▲][▼]で「俳句を作る」を選び、[実行(進む)]を押します。

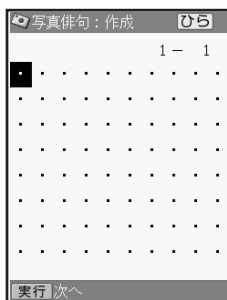
- 「場所や日付など」を選ぶと場所や日付を入力することができます。
- 文字の方向とサイズを設定する画面が表示されます。

13 [▲][▼]で設定する項目を選びます。

14 [◀][▶]で設定する内容を選びます。

「文字設定の設定項目」
▶▶ 179ページ

15 設定が終わったら[実行(進む)]を押します。

俳句を入力する画面が表示されます。
俳句を入力します。

「文字の入力」
▶▶ 35ページ
「文字を修飾する」
▶▶ 53ページ
禁則桁の表示について
▶▶ 36ページ

16 入力が終わったら、[実行(進む)]を押します。

入力の終了を確認する画面が表示されます。

17 「はい」を選び、[実行(進む)]を押します。

俳句文字設定の画面が表示されます。

18 [▲][▼]で設定する項目を選びます。

19 [◀][▶]で設定する内容を選びます。

「俳句文字設定の設定項目」
▶▶ 175ページ

20 入力と設定が終わったら、[実行(進む)]を押します。

入力した俳句の位置を設定する画面が表示されます。
青色の枠が俳句の位置で、△が俳句の向きを表しています。

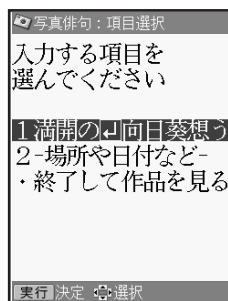
21 操作ガイドにしたがって俳句の向き、位置を調整します。

調整する必要がなければそのまま手順22に進みます。

※俳句を端に配置すると印刷時に切れることがあります。俳句は少し内側に配置するようにしてください。

22 俳句の位置を確認して、[実行(進む)]を押します。

俳句が入力されて、入力項目の選択画面に戻ります。俳句を再編集したい・「場所や日付など」を入力したいときは、12以降の操作を繰り返してください。

写真俳句：項目選択
入力する項目を
選んでください
1 満開の↵向日葵想う
2 -場所や日付など-
・終了して作品を見る
実行 決定 選択

23 すべての入力が終わったら、[▼]で「終了して作品を見る」を選び、[実行(進む)]を押します。

完成画面が表示されます。

[プレビュー]を押すと、仕上がりのイメージが確認できます。[はっきりズーム]を押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し(戻る)]を押してください。

24 [プリント]を押します。

印刷設定の画面が表示されます。

25 印刷する部数／紙質／印字タイプを設定して、［プリント］を押します。

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 175ページ

※「フチ」、「日付」、「写真の色」の設定は行えません。

26 印刷面を表にして用紙をセットし、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

27 ［実行（進む）］を押します。

写真俳句の印刷が始まります。印刷が終了すると、完成画面に戻ります。

重 要 印刷を中止するときは、［取消し（戻る）］を押します。

28 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

入力した俳句などを修正する

① 写真俳句の完成画面（177ページの手順23の状態）から［機能］を押します。

② ［▲］［▼］で「俳句の作成・編集」を選び、［実行（進む）］を押します。

③ ［▲］［▼］で修正したい項目を選び、［実行（進む）］を押します。

④ 入力時と同様に、設定や文字入力をしていきます。（177ページの手順13以降の操作）

俳句の位置を移動する

① 写真俳句の完成画面（177ページの手順23の状態）から［機能］を押します。

② ［▲］［▼］で「俳句の移動」を選び、［実行（進む）］を押します。

③ ［▲］［▼］で移動したい項目を選び、［実行（進む）］を押します。

④ 入力時と同様に、位置を移動・調整します。（177ページの手順21以降の操作）

写真の色や濃さを調整する

俳句を入力したあとで写真の色を変えると、俳句は消去されます。

① 写真俳句の完成画面（176ページの手順9の状態）から［機能］を押します。

② ［▲］［▼］で「写真の色を変更」を選び、［実行（進む）］を押します。

③「写真の色や濃さを変える」（123ページ）と同様な操作で変更します。

●文字設定の設定項目（写真俳句〈写真の上に合成〉）

設定項目	設定内容
方向	「縦書き」か「横書き」を指定します。
サイズ	文字サイズを指定します。サイズによって入力できる行数と文字数が決まります。 ・L判の場合 標準　：16行×20文字 やや大：12行×14文字 大　　：8行×9文字 ・2L判の場合 標準　：23行×29文字 やや大：17行×21文字 大　　：11行×13文字 ・はがきの場合 標準　：18行×22文字 やや大：14行×16文字 大　　：9行×10文字

写真俳句のデータを登録する

写真俳句のデータをメモリーカードに4件まで登録することができます(本体には登録できません)。
1件あたりのデータ容量は、使用した写真の容量により異なります。

1 **メモリーカードをセットします。**
「メモリーカードをセットする」 ▶▶ 21ページ

2 **写真俳句の完成画面(177ページの手順23の状態から)で、[機能]を押します。**

3 **[▲][▼]で「登録」を選び、[実行(進む)]を押します。**
ファイル選択画面が表示されます。

4 **[▲][▼]で登録先のファイルを選び、[実行(進む)]を押します。**
すでに登録済みのデータがあるときは、ファイル名の先頭に○が付きます。

写真俳句の内容が登録され、元の画面に戻ります。

登録した写真俳句のデータを呼び出す

1 **データを登録したメモリーカードをセットします。**

2 **[▲][▼][◀][▶]でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、[実行(進む)]を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 **[▲][▼][◀][▶]で「写真俳句」を選び、[実行(進む)]を押します。**

4 **[▲][▼][◀][▶]で「作成物呼出」を選び、[実行(進む)]を押します。**
ファイル選択の画面が表示されます(登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています)。

5 **[▲][▼]で呼び出すファイルを選び、[実行(進む)]を押します。**
完成画面になり、指定したデータが呼び出されます。

※データの呼び出しは、本機で登録したデータを呼び出します。他の機種で登録したデータは呼び出すことはできません。

- 外字の内容は登録されません。
  写真俳句のデータ呼び出し時は、外字の内容を確認することをおすすめします。

登録した写真俳句のデータを削除する

1 データを登録したメモリーカードをセットします。

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 ▲ ▼ ◀ ▶ で「写真俳句」を選び、実行(進む)を押します。

4 ▲ ▼ ◀ ▶ で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面が表示されます(登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています)。

5 ▲▼で削除するファイルを選び、機能を押します。

6 ▲ ▼ で「登録データの削除」を選び、実行(進む)を押します。

削除確認のメッセージが表示されます。

7 ◀▶を押して「はい」を選び、実行(進む)を押します。

指定したファイルが削除され、ファイル選択の画面に戻ります。

データを削除しても、ファイル名はそのまま残ります。

ファイル名を変更する

メモリーカードに登録したファイル名を分かりやすい名前に変更することができます。

1 データを登録したメモリーカードをセットします。

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 ▲ ▼ ◀ ▶ で「写真俳句」を選び、実行(進む)を押します。

4 ▲ ▼ ◀ ▶ で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面が表示されます。

5 ▲▼で名称を変更したいファイルを選び、機能を押します。

6 ▲ ▼ で「ファイル名の修正」を選び、実行(進む)を押します。

7 削除を何回か押して、現在のファイル名を削除します。

8 新しいファイル名を入力して、実行(進む)を押します。

9 ◀▶で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

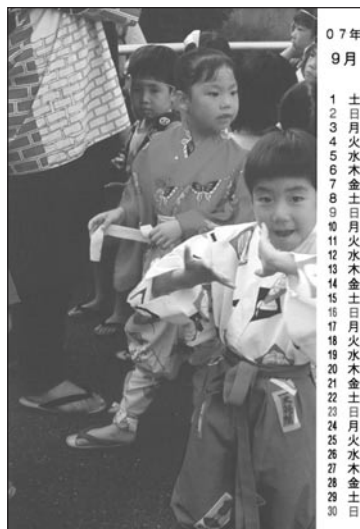
ファイル選択の画面に戻ります。

ファイル名自体は、本体に記憶され、メモリーカードには登録されません。

カレンダーを入れて写真を印刷する(写真カレンダー)

デジタル写真プリントでは、カレンダーを入れて写真を印刷することができます。

●写真横で作る(183ページ)

●写真縦で作る(183ページ)

●イラストフレーム付きで作る(189ページ)

●写真2枚入りで作る(189ページ)

写真カレンダーを作る

横または縦の写真を使って写真カレンダーを作る方法について説明します。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1

写真が保存してあるメモリーカードをセットします。

「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

2

▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3

▲▼◀▶で「写真カレンダー」を選び、実行(進む)を押します。

「写真横で作る」は横方向の写真、「写真縦で作る」は縦方向の写真を使います。
「フレーム付で作る」▶▶ 189ページ
「作成物呼出」▶▶ 191ページ

4

▲▼◀▶で「写真横で作る」(または「写真縦で作る」)を選び、実行(進む)を押します。

- メモリーカードに登録済みのデータを呼び出すときは、メモリーカードをセットして「作成物呼出」を選びます。
- 用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

※用紙サイズは「はがき」と「2L判」の2種類のみとなります。

5

◀▶で用紙サイズを選び、実行(進む)を押します。

フォーマットの選択画面が表示されます。

6

◀▶でフォーマットを選び、実行(進む)を押します。

写真の一覧が表示されます。

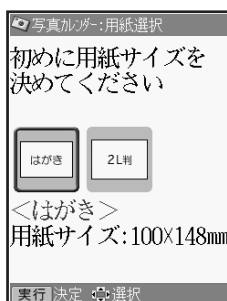
7

▲▼◀▶で写真を選び、実行(進む)を押します。

実行(進む)を押す前に、プレビューを押すと、写真のプレビューが確認できます。プレビュー表示中にはっきりズームを押すと、拡大プレビューができます。元に戻るときは、取消し(戻る)を押してください。

8

写真の範囲、向き、位置を調整します。

調整する必要がなければそのまま手順9に進みます。

「写真の一部を切り抜いて文面に入れる」
▶▶ 120ページ
プレビューを押すと、仕上がりのイメージが確認できます。はっきりズームを押すと、拡大プレビューができます。元に戻るときは、取消し(戻る)を押してください。

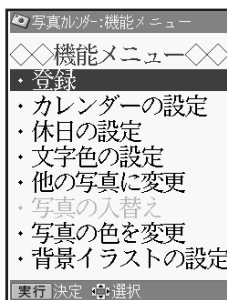
9 [実行（進む）]を押します。

完成画面が表示されます。

10 [機能]を押します。

機能メニューが表示されます。

- カレンダー表示は、開始月を本機の時計の年月で表示します。
- カレンダー表示は、最初は一ヶ月／漢字／日曜日休日で、背景イラストなしで表示されます。

写真カレンダー:機能メニュー
◇◇機能メニュー◇◇
・登録
・カレンダーの設定
・休日の設定
・文字色の設定
・他の写真に変更
・写真の入替え
・写真の色を変更
・背景イラストの設定
実行 決定 選択

11 [▲][▼]で設定する項目を選びます。

「カレンダーの月を設定する」▶▶ 185ページ
「休日を設定する」▶▶ 186ページ
「カレンダーの文字色を設定する」▶▶ 187ページ
「写真を差し替える」▶▶ 187ページ
「写真の色や濃さを調整する」▶▶ 187ページ
「カレンダーの背景イラストを替える」▶▶ 187ページ

12 [▲][▼][◀][▶]で設定する項目と内容を選びます。

13 設定が終わったら[実行（進む）]を押します。

完成画面が表示されます。

[プレビュー]を押すと、仕上がりのイメージが確認できます。[はっきりズーム]を押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し（戻る）]を押してください。

14 [プリント]を押します。

印刷設定の画面が表示されます。

15 印刷する部数／紙質／印字タイプを設定して、[プリント]を押します。

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 188ページ

※「フチ」、「日付」、「写真の色」の設定は行えません。

16 用紙をセットして、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

17 [実行（進む）]を押します。

写真カレンダーの印刷が始まります。印刷が終了すると、完成画面に戻ります。

重要 印刷を中止するときは、[取消し（戻る）]を押します。

18 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

カレンダーの月を設定する

写真カレンダーの完成画面から、作成するカレンダーの月(作成する月数：一ヶ月分、二ヶ月分、六ヶ月分)を設定する方法について説明します。

1 **写真カレンダーの完成画面(184ページの手順9の状態)で、[機能]を押します。**

機能メニューが表示されます。

2 **[▲][▼]で「カレンダーの設定」を選び、[実行(進む)]を押します。**

3 **[▲][▼]で設定する項目を選びます。**

4 **[◀][▶]で設定する内容を選びます。**

5 **設定が終わったら[実行(進む)]を押します。**

完成画面が表示されます。

●カレンダーの設定画面の設定項目

設定項目	設定内容
カレンダー表示	表示する期間(月数)を設定します。 選んだ用紙サイズ(183ページの手順4)とフォーマット(183ページの手順6)によって設定できる月数が異なります。 • はがきの下半分または右半分にカレンダーを配置するデザイン：「一ヶ月」「二ヶ月」 • 2L判用紙の下半分または右半分にカレンダーを配置するデザイン：「一ヶ月」「二ヶ月」「六ヶ月」 • はがきまたは2L判用紙のほぼ全面に写真を配置するデザイン：「一ヶ月」
開始月	開始年と開始月を設定します。 • 設定可能範囲(開始年)：01～99(2001～2099) • 設定可能範囲(開始月)：01～12 [◀][▶]を押し続けると、数字の変更速度が速くなります。
月／曜日表記	「漢字」か「英数字」を指定します。 • 「英数字」を選んだときは、西暦と月は数字のみの表示となります。

例)2008年1月～2月のカレンダーを作成する場合の設定
　カレンダー表示：二ヶ月
　開始月　　　　：2008年01月

休日を設定する

本機のカレンダーの休日は、お買い上げ時には、日曜日のみが休日に設定されています。ここでは、お客様のご利用に合わせて、休日を設定する方法について説明します。

1 **写真カレンダーの完成画面(184ページの手順9の状態)で、[機能]を押します。**

機能メニューが表示されます。

2 **[▲][▼]で「休日の設定」を選び、[実行(進む)]を押します。**

3 **[▲][▼][◀][▶]で設定する年月を選びます。**

「年」:01～99(2001～2099)
「月」:01～12
[◀][▶]を押し続けると、数字の変更速度が速くなります。

4 **[実行(進む)]を押します。**

休日の設定画面が表示されます。

初期の設定では日曜日のみが休日となり、赤色で表示されます。

5 **[▲][▼][◀][▶]で設定する日付を選び、[空白]を押します。**

休日に設定された日付は赤色で表示されます。すでに休日に設定されている日付を選んで、[空白]を押すと休日の設定は解除され、日付を移動すると黒色で表示されます。

6 **休日の設定が終わったら、[実行(進む)]を押します。**

続けて次の月の休日設定を行うかどうかの確認メッセージが表示されます。
「いいえ」を選び、[実行(進む)]を押すと、写真カレンダーの完成画面が表示されます。
続けて設定を行う場合には、[◀]を押して「はい」を選び、[実行(進む)]を押します。手順5～6を繰り返します。

その月内の同一の曜日を一括で休日設定する方法

① **休日の設定画面(手順4の状態)から[▲][▼][◀][▶]で休日設定したい曜日を選びます。**
月内の同一曜日の日付(縦一列)が選択された状態になります。

② **[空白]を押します。**
選択された日付が一括で休日設定されます。
既に休日設定されていた日付がある場合も、曜日の設定状態と同じになります。

カレンダーの文字色を設定する

①写真カレンダーの完成画面（184ページの手順 9 の状態）から 機能 を押します。

②▲▼で「文字色の設定」を選び、実行(進む) を押します。

③▲▼で設定する項目を選びます。◀▶で設定する内容を選びます。

④実行(進む) を押します。
完成画面に戻り、指定した内容で表示されます。

設定項目	設定内容
年月	黒→赤→緑→青→桃色→空色→灰色→白の順に切り替わります。
平日	
休日	

写真を差し替える

①写真カレンダーの完成画面（184ページの手順 9 の状態）から 機能 を押します。

②▲▼で「他の写真に変更」を選び、実行(進む) を押します。
写真の一覧が表示されます。

③「写真を差し替える」（122ページ）と同様な操作で写真を差し替えます。

写真の色や濃さを調整する

①写真カレンダーの完成画面（184ページの手順 9 の状態）から 機能 を押します。

②▲▼で「写真の色を変更」を選び、実行(進む) を押します。

③「写真の色や濃さを変える」（123ページ）と同様な操作で変更します。

カレンダーの背景イラストを替える

①写真カレンダーの完成画面（184ページの手順 9 の状態）から 機能 を押します。

②▲ ▼ で「背景イラストの設定」を選び、実行(進む) を押します。

③▲▼◀▶で背景イラストを選び、実行(進む) を押します。（背景イラストは5種類）
完成画面に戻り、指定した内容で表示されます。

B

●印刷設定画面の設定項目（写真カレンダー）

設定項目	設定内容
用紙サイズ	はがき、2L判から選んだ用紙のサイズが表示されます。 「使用できる用紙」 ▶▶25ページ
部数	印刷する枚数を設定します。 設定可能部数：1～99 数字キーで直接枚数を設定することもできます。
紙質	印刷する紙の種類を設定します。 フォト光沢紙：写真印刷用の紙に印刷するときに選びます。 インクジェット紙：インクジェット用の用紙に印刷するときに選びます。 普通紙：インクジェット紙やフォト光沢紙以外の普通の用紙に印刷するときに選びます。
印字タイプ	印刷の速さと仕上がり（印字品質）を設定します。 普通：通常の仕上がりになります。 高精細：「普通」よりも印刷の時間がかかりますが、きれいに仕上がります。 高速：「普通」よりも仕上がりが劣りますが、印刷の時間は短くなります。

重 要 写真カレンダーで印刷できる写真の容量は10M byte以下です。10M byteを超える写真は、デジタルカメラ側でリサイズ（大きさを変える）などを行うことにより、容量を10M byte以下にすると使用できるようになります。詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

イラストフレームに写真を取り込んで、写真カレンダーを作る

フレーム付写真を配置した写真カレンダーを作る方法について説明します。
2枚まで写真を配置できるフォーマットも用意されています。

重要 印刷の前に必ず「印刷するときの注意事項」をお読みください。

▶▶ 29ページ

1 **写真が保存してあるメモリーカードをセットします。**

「メモリーカードをセットする」
▶▶ 21ページ

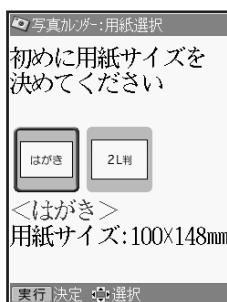
2 **▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 **▲▼◀▶で「写真カレンダー」を選び、実行(進む)を押します。**

4 **▲▼◀▶で「フレーム付で作る」を選び、実行(進む)を押します。**

- メモリーカードに登録済みのデータを呼び出すときは、メモリーカードをセットして「作成物呼出」を選びます。
- 用紙サイズを選ぶ画面が表示されます。

※用紙サイズは「はがき」と「2L判」の2種類のみとなります。

5 **◀▶で用紙サイズを選び、実行(進む)を押します。**

フォーマットの選択画面が表示されます。

6 **▲▼◀▶でフォーマットを選び、実行(進む)を押します。**

写真の一覧が表示されます。

7 **▲▼◀▶で写真を選び、実行(進む)を押します。**

実行(進む)を押す前に、プレビューを押すと、写真のプレビューが確認できます。プレビュー表示中にはっきりズームを押すと、拡大プレビューができます。元に戻るときは、取消し(戻る)を押してください。

8 **写真の範囲、向き、位置を調整します。**

調整する必要がなければそのまま手順**9**に進みます。

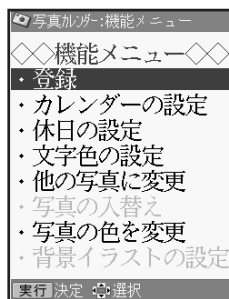
「写真の一部を切り抜いて文面に入れる」
▶▶ 120ページ
写真2枚入りのフォーマットを選んだときは、手順**7**～**8**を繰り返します。

9 **実行(進む)を押します。**

完成画面が表示されます。

10 [機能] を押します。

機能メニューが表示されます。

- カレンダー表示は、開始月を本機の時計の年月で表示します。
- カレンダー表示は、最初一ヶ月／漢字／日曜日休日で表示されます。

11 [▲][▼] で設定する項目を選びます。

12 [◀][▶] で設定する内容を選びます。

「カレンダーの月を設定する」▶▶185ページ
「休日を設定する」▶▶ 186ページ
「カレンダーの文字色を設定する」▶▶187ページ
「写真を差し替える」▶▶ 187ページ
「2枚の写真の位置を入れ替える」▶▶ 190ページ
「写真の色や濃さを調整する」▶▶ 187ページ

13 設定が終わったら [実行(進む)] を押します。

完成画面が表示されます。

[プレビュー] を押すと、仕上がりのイメージが確認できます。[はっきりズーム] を押すと拡大プレビューができます。元に戻るときは、[取消し(戻る)] を押してください。

14 [プリント] を押します。

印刷設定の画面が表示されます。

15 印刷する部数／紙質／印字タイプを設定して、[プリント] を押します。

「印刷設定画面の設定項目」
▶▶ 188ページ

※「フチ」、「日付」、「写真の色」の設定は行えません。

16 用紙をセットして、排紙トレイを引き出します。

印刷枚数を確認して、用紙をセットしてください。

「用紙のセットのしかた」
▶▶ 25ページ

17 [実行(進む)] を押します。

写真カレンダーの印刷が始まります。印刷が終了すると、完成画面に戻ります。

重 要 印刷を中止するときは、[取消し(戻る)] を押します。

18 印刷が終わったら、排紙トレイをカチッと音がするまで戻してください。

2枚の写真の位置を入れ替える

① フレーム付写真カレンダーの完成画面（189ページの手順 **9** の状態）から、[機能] を押します。

② [▲][▼] で「写真の入替え」を選び、[実行(進む)] を押します。
写真の位置が入れ替わります。

写真カレンダーのデータを登録する

写真カレンダーのデータをメモリーカードに4件まで登録することができます（本体には登録できません）。
1件あたりのデータ容量は、使用した写真の容量により異なります。

1 **メモリーカードをセットします。**
「メモリーカードをセットする」 ▶▶ 21ページ

2 **写真カレンダーの完成画面で、機能 を押します。**

3 **▲ ▼ で「登録」を選び、実行(進む) を押します。**
ファイル選択画面が表示されます。

4 **▲ ▼ で登録先のファイルを選び、実行(進む) を押します。**
すでに登録済みのデータがあるときは、ファイル名の先頭に○が付きます。

写真カレンダーの内容が登録され、元の画面に戻ります。

登録した写真カレンダーのデータを呼び出す

1 **データを登録したメモリーカードをセットします。**

2 **▲ ▼ ◀ ▶ でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む) を押します。**

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 **▲ ▼ ◀ ▶ で「写真カレンダー」を選び、実行(進む) を押します。**

4 **▲ ▼ ◀ ▶ で「作成物呼出」を選び、実行(進む) を押します。**
ファイル選択の画面が表示されます（登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています）。

5 **▲ ▼ で呼び出すファイルを選び、実行(進む) を押します。**
完成画面になり、指定したデータが呼び出されます。

※データの呼び出しは、本機で登録したデータを呼び出します。他の機種で登録したデータは呼び出すことはできません。

登録した写真カレンダーのデータを削除する

1 データを登録したメモリーカードをセットします。

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 ▲▼◀▶で「写真カレンダー」を選び、実行(進む)を押します。

4 ▲▼◀▶で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面が表示されます(登録済みのファイルには、ファイル名の先頭に○が付いています)。

5 ▲▼で削除するファイルを選び、機能を押します。

6 ▲▼で「登録データの削除」を選び、実行(進む)を押します。

削除確認のメッセージが表示されます。

7 ◀▶を押して「はい」を選び、実行(進む)を押します。

指定したファイルが削除され、ファイル選択の画面に戻ります。

データを削除しても、ファイル名はそのまま残ります。

ファイル名を変更する

メモリーカードに登録したファイル名を分かりやすい名前に変更することができます。

1 データを登録したメモリーカードをセットします。

2 ▲▼◀▶でトップメニュー画面から「デジタル写真プリント」を選び、実行(進む)を押します。

トップメニュー画面
▶▶ 34ページ

3 ▲▼◀▶で「写真カレンダー」を選び、実行(進む)を押します。

4 ▲▼◀▶で「作成物呼出」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面が表示されます。

5 ▲▼で名称を変更したいファイルを選び、機能を押します。

6 ▲▼で「ファイル名の修正」を選び、実行(進む)を押します。

7 削除を何回か押して、現在のファイル名を削除します。

8 新しいファイル名を入力して、実行(進む)を押します。

修正確認のメッセージが表示されます。

9 ◀▶で「はい」を選び、実行(進む)を押します。

ファイル選択の画面に戻ります。

ファイル名自体は、本体に記憶され、メモリーカードには登録されません。